

## 太陽光発電設備の導入に関するお知らせ

株式会社メイコーは、かけがえない地球に対する極めて大きな脅威として、温室効果ガス問題を認識しています。脱炭素の取り組みとしては 2030 年国内 CO2 排出量を原単位にて 50%削減（2021 年比）を目標に、エネルギー起源の CO2 排出量を省エネにより削減するとともに自家消費型太陽光発電設備の設置を推進し再生可能エネルギーを導入してまいります。

このたび、福島工場（福島県双葉郡）に太陽光パネル 532.80kW を設置し 2023 年 8 月より発電を開始しました。これにより年間 266t-CO2 相当の CO2 削減を見込んでおります。



<福島工場：532.8kW の自家消費型太陽光発電設備とソーラーパーク福島>

既に石巻工場（宮城県石巻市）では 2023 年 3 月より 383.68kW の太陽光パネルによる発電を開始しており、こちらは年間 214t-CO2 の CO2 削減に相当します。



<石巻工場：383.68kW の自家消費型太陽光発電設備>

既存の「ソーラーパーク福島」では 2015 年より発電を開始し現在 3,025kW の規模で年間 1,650t-CO2（一般家庭 880 世帯の消費電力量に相当）の発電をおこなっているため、上記とあわせてメイコー全体の太陽光発電量は 3,941kW となり、年間 2,130t-CO2 の GHG 排出量削減に貢献しています。